



## 地域支援センター「みみらんど・郡山」

### 令和5年度 第2回きこえとことばの基本研修会

#### テーマ「補聴援助システムについて」

ソノヴァ・ジャパン (株) フィールドオーディオロジーエキスパート **林 邦広 様**

8月23日(水)、第2回きこえとことばの基本研修会を開催しました。補聴器や人工内耳をより効果的に活用するための補聴援助システムについて、最新の機器や効果的な使用等を詳しく説明していただきました。



#### ○ロジャーとは？

ロジャーは、話し手が使用する「送信機（ワイヤレスマイクロホン）」と、聞き手が使用する「受信機」で構成されるシステムです。ワイヤレスマイクで拾った音声をデジタル無線方式で送信するので、補聴器や人工内耳だけでは言葉の聞き取りが難しい環境でも、よりクリアな聞こえが実現できます。

- 誰でも簡単に使える（ボタン1つで接続できる）
- どこでも使える（海外、車の中、飲食店など）
- 騒音下、遠距離でも話し手の声が聞き取れる
- 高音質で聞こえる（騒音を効率的にカットできる）

「ロジャー」の名前の由来…(^\_^)/送信機と受信機が1秒間に1回応答していることから、応答を確認する意味の「ラジャー！」を名前らしく変えたものだそうです。

#### 騒音下での言葉の聞こえを向上させる技術

- ①指向性マイクロホン…騒音が入らないように口元の方向だけ集音する
- ②デジタル騒音抑制…話し手の声だけ増強される
- ③自動音量調節…騒音下での聞こえ（SN比）を向上させる

#### ○自分のニーズに合ったロジャーシステム

- タッチスクリーンマイク  
タッチ操作が可能な画面を備えたロジャー送信機。



「首掛け」「小グループ」「インタビュー」の3つのモードを搭載。通信距離が約20mと長く、周辺機器（マルチメディアハブ等）による拡張性も高いため、教育現場での使用におすすめ。

- ロジャーオン

ロジャーオンは背景雑音が存在したり、話手との距離が離れていたりする状況下の会話全般に特化したマイクロホン。



※自分に合った補聴援助システムを選ぶためには、専門家のアドバイスをもらった方がよい。

#### 【質疑応答】

○ロジャーは便利な反面、使い方で気をつけなければならないことは？

→どんな状況でもよく聞こえてしまうので、きちんと目を見て聞く姿勢を身に付けさせるためには、音量を調節する必要がある。また、終わったらミュートを忘れないでほしい。

○ロジャーの金額は？

→タッチスクリーンマイクは1台約15万円。

手帳を持っている場合は、申請すれば1割負担で購入できるので、ロジャーオンはそれほど高くなく購入できると思う。

